

# YULIANNNA

ユリアンナ・アヴデーエワ ピアノ・リサイタル

# AVDEEVA

P i a n o R e c i t a l



©Christine Schneider

2019年 **2/19** (火) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

Tuesday, February 19, 2019 at 7 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

ショパン: 3つのマズルカ op. 59

Chopin: 3 Mazurkas op. 59

ショパン: ピアノ・ソナタ第3番 口短調 op. 58

Chopin: Piano Sonata No. 3 in B minor op. 58

シューマン: 幻想小曲集 op. 12

Schumann: Fantasiestücke op. 12

シューベルト: 幻想曲 八長調 D760 「さすらい人」

Schubert: Fantasy in C major D760 "Wandererfantasie"

S¥6,000 A¥5,000 B¥4,000



# アヴデーエワが多彩にピアノを響かせる、重なる時代を生きた3人の作曲家の声

ユリアンナ・アヴデーエワが今度のリサイタルで取り上げるのは、19世紀前半、初期ロマン派音楽が花開いた時代に生まれた、珠玉のピアノ曲だ。ショパン国際コンクール優勝以来、ショパンに継続して向き合いながら、バッハやリスト、プロコフィエフなどを合わせた奥行きのあるプログラムに取り組んできたアヴデーエワ。その背景には、その時々彼女を魅了してやまないさまざまな作曲家を取り上げていくことで、自身にとって特別な存在であるショパンを演奏する、新しい視点を取り入れたいという考えがあったという。

そんなアヴデーエワの意識を思いながら、今回のショパン、シューマン、シューベルトによるプログラムを眺めると、重なる時代を生きた3人の作曲家について、差異や共通点が交々に思い浮かんでくる。それぞれの作曲家がピアノで表現しようとした、濃密な歌とファンタジー。心の声と、広がる想像の世界。楽譜を忠実に読み込み、作曲家の意図に真摯に寄り添うアヴデーエワは、探究の末に内なる耳で聴いた音を、強く多彩な表現力を持つ指で的確に再現してくれることだろう。

シューマンの空想やシューベルトのさすらいの魂に、彼女はどうか寄り添うのだろうか。そして、ショパン成熟期の作品であるマズルカop.59とピアノ・ソナタ第3番では、シューベルト、シューマンの幻想の世界に向き合った上で、どんな解釈を見出すのだろうか。音を聴くことが楽しみだ。

高坂 はる香 (音楽ライター)

## ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ) Yulianna Avdeeva, Piano

2010年ショパン国際コンクールの覇者。アルグリッチ以来45年ぶりの女性優勝者として脚光を浴びる。1985年モスクワ生まれ。5歳より、グネーシン特別音楽学校にてイヴァノワのもとでピアノを学ぶ。2003年、スイスのチューリヒ芸術大学にてシチェルバコフに師事。並行してモスクワでも勉強を続け、グネーシン音楽院のトロップのもとで学んだ。2008年、チューリヒおよびモスクワの学校をトップレベルの成績で卒業。同年よりW.G.ナポリ主催のコモ湖国際ピアノ・アカデミーにて、バシュキロフ、ベルマン、フー・ツォンらの薫陶を受けた。

これまで、ギルバート指揮ニューヨーク・フィル、デュトワ指揮NHK響、プロムシュテット指揮チェコ・フィル、ホーネックおよびベトレンコ指揮フィンランド放送響、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラのほか、ロンドン・フィル、ベルリン放送響、ローマ・サンタ・チェチーリア管、エイジ・オブ・エンライトンメント管等と共演。

世界各地で行っているリサイタルでは、ショパンに留まらないこだわりのプログラミングを通して、磨き抜かれた高度なテクニックと深く真摯な音楽解釈を披露している。室内楽にも積極的に取り組み、ベルリン・フィルのメンバーによる「フィルハーモニア・カルテット・ベルリン」やユリア・フィッシャーらと定期的に共演。

録音では、東日本を支援するため、2011年秋にチャリティCD『ショパン：ソナタ第2番「葬送」／英雄&幻想ポロネーズ』(KAJIMOTO)、2013年にブリュッヘン指揮18世紀オケとの『ショパン：ピアノ協奏曲第1・2番』(NIFC)をリリース。最新盤は、MIRAREレーベルから発売中。



©C.Schneider



J.S. バッハ(1685-1750) :  
・イギリス組曲第2番 イ短調 BWV 807  
・トッカータ 二長調 BWV 912  
・フランス風序曲 口短調 BWV 831

ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)  
録音: 2017年3月8-10日/ライツターデル(ノイマルクト/ドイツ)

[CD] KKC 5851 / 日本語解説つき / 3,000+税

アヴデーエワ、MIRAREレーベル第3弾。今回彼女が取り上げたのは、バッハ。イギリス組曲第2番(1725年頃までに完成)、トッカータ二長調(1707あるいは13年頃)、そしてフランス風序曲(1735年出版)と、作曲時期の異なる名作3曲によるプログラム。すべての要素がくっきりと清潔感のある音色で響かせられながらも、ふくよかに歌われており、アヴデーエワの知性と、ますます深化した音楽性を感じ入るバッハとなっています。

MIRARE | ЯРИЯМ  
ショパン：幻想曲へ短調 作品 49  
モーツァルト：ピアノ・ソナタ第6番二長調 K.284  
リスト：巡礼の年 第2年「イタリア」～ダンテを読んで～ソナタ風幻想曲  
ヴェルディ/リスト編：「アイーダ」より神前の踊りと終幕の二重唱 S.436  
ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)  
録音：2015年、ノイマルクト、ライツターデル  
[CD] MIR 301 / 日本語解説つき / オープン価格

[CD1] シューベルト：3つのピアノ曲(1. 変ホ短調、2. 変ホ長調、3. 八長調)  
プロコフィエフ：ピアノ・ソナタ第7番 Op.83  
[CD2] ショパン：24の前奏曲 Op.28  
ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)  
録音：2014年2月10-13日  
レ・ヴィンチ、コンベンションセンター、ピエール・ド・ロンサル・オーデトリウム  
[CD] KKC 5400(2CD) / 日本語解説つき / 3,241+税

輸入・販売元/株式会社キングインターナショナル TEL: 03-3945-2333 <http://www.kinginternational.co.jp>

## チケットのお申込み

カジモト・イープラス 検索

[www.kajimotoeplus.com](http://www.kajimotoeplus.com)

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)  
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。  
0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 129-649)  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>  
CNプレイガイド 0570-08-9990  
ローソンチケット 0570-000-407  
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

twitter @kajimoto\_News

facebook "kajimotomusic" で検索! @kajimotomusic  
YouTube YouTube

カジモト・イープラス



一般発売:  
9/15(土)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 9/7(金)12:00~9/10(月)18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●お車で越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間分割引制度がご利用いただけます。  
●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。  
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>